

第三章活用事例

小学校三・四年生版「心しなやかに」
「約束やきまりを守る」

p.116
～
p.117

中心資料

「雨のバス停留所で」（私たちの道徳 小学校
三・四年 平成二十六年三月 文部科学省）

【主題名】 社会のきまり

第三学年及び第四学年 4-1)

「約束や社会のきまりを守り、公德心をもつ。」

【ねらい】 社会のきまりを守り、公德心をもつて生活しようとする態度を育てる。

《ねらい》の道德的価値については《三・四年生の時期の児童には、一般的に約束や社会のきまりについて理解し、それらを守るように指導していくことが大切です。また、公共物や公共の場所との関わりにおいても、みんなで使う物を大切にすることをめざし、社会生活の中で守るべき道德としての公德心をもって生活しようとする態度を育てることが大切です。》



「学校や家庭、地域ではどのような約束やきまりがありますか。」

○「心しなやかに」^{p.116}「約束やきまりを守る」に記入させ発表させることを通して、本時の学習についての問題意識をもたせることも、ねらいとする道德的価値への方向付けを行います。

導入

○教師が「雨のバス停留所で」を読み聞かせましょう。



「雨の中ハタタツとかけ出した時、よしさんはどのような気持ちだったでしょうか。」

○早くバスに乗って座席に座りたいというよし子の気持ちに着目させ、自己中心的な考えからきまりを守れなくなってしまうことについて、自分の生活を振り返りながら捉えさせましょう。



「お母さんに肩を引かれ、列の六番目に並んでいる時、よしさんはどのようなことを考えていたでしょうか。」

○自分がきまりを守れていなかったことに気付かず、自己中心的な考えになっていることを捉えさせましょう。

展開

中心発問



「バスの中でお母さんの横顔を見ていたよしさんは、どのようなことを考えていたでしょうか。」

○自分がしたことを振り返っているよし子の姿を通して、きまりの意義やきまりを守ることの大切さについて理解を深めさせましょう。

《評価》 社会のきまりを守るものの大切さについて、理解や考えを深めることができたか。



「周りの人のことを考えて、約束やきまりを守れたことがありますか。」

○自分の経験を振り返らせて、約束やきまりを守った時のことを発表させましょう。また、約束やきまりを守ることが大切なのは分かっているのに守れなかった時はないか、また、その時、どうして守ることができなかったのかについても考えさせましょう。

○教師自身が、公德心をもって行動することのよさを感じた経験やきまりの意義を実感した経験を、子供たちに語りましょう。

○「心しなやかに」^{p.117}「約束やきまりを守る」に記入させてから発表させ、授業のまとめとしてまとめさせましょう。

終末

板書例

- ◎ 学校や家庭、地域の約束やきまり
ろうかを走らない。
- ・ みんなが利用する場所では静かにする。
- ・ ゴミをちらかさない。ものを大切にする。

雨のバス停留所で

雨の中ハタタツとかけ出した時、よしさんはどのような気持ちだったでしょうか。

- 早くバスに乗って座りたい。
- 先に停留所に並べば、先にバスに乗ることができる。
- やっとバスが来た。これで雨の中で立っていらなくてすむ。
- 早く並ばないと、他の人に席を取られてしまう。

お母さんにかたを引かれ、列の六番目にならんでいる時、よしさんはどのようなことを考えていたでしょうか。

- せっかく一番先頭にならべたのに、どうして六番目にならなければいけないのだろう。
- このままでは座れなくなってしまう。
- みんな早く乗ってくれないかな。
- 早くバスに乗りたい。どうしてこんなに待たされなければいけないのだろう。

肩を強く引かれた
ときの挿絵

バスの中でお母さんの横顔を見ていたよしさんは、どのようなことを考えていたでしょうか。

- お母さんはなぜおこっているのだろう。
- 自分の行動がよくなかったのかな。
- やっぱり並んでいたのに、走って先に乗ろうとしたことがいけなかったんだ。
- これからはみんなの迷惑になる行動はやめた方がいいな。

お母さんの隣で
えているよし子の
挿絵

周りの人のことを考えて、約束やきまりを守れたことがありますか。

- ぶつかって相手にケガをさせないように、廊下を走らないようにしている。
- みんなが気持ちよく過ごせるように、ゴミのポイ捨てはしない。みんなが使う物を大切にみつかう。
- きまりを守れなかった経験
・ 自転車をとめてはいけないところにとめてしまった。少しの間なら大丈夫だろうと思ってやってしまった。
・ ちよっとくらいならという甘い考えがあったかもしれない。

約束やきまりを守る気持ちを大切にしよう。

《評価》

社会のきまりを守り、公德心をもって生活しようとする態度を育てることができたか。